

# 塗装業界の環境改善に貢献

発行 株式会社 環境開発技研

## KKG オゾンニュース

第2号 令和4年8月

ご周知の通り、脱炭素化戦略として日本は「温室効果ガスを2030年度46%削減、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」と削減目標を掲げています。私たち身の回りで出来る事としては、ガソリン・電力の使用量の削減、エネルギー高効率機器に交換、太陽光発電を設置等々ありますので、脱炭素化に向け出来る事から取り組んでいきたいですね。

一方、意外と見落としている温室効果ガスの発生源があります。それは、**産業廃棄物**です。塗装工場で発生するスラッジ、及び塗装ブースの廃水を産業廃棄物として、専門業者に廃棄を依頼する事が多いと思います。「水を捨ててるだけ」のつもりでも、産業廃棄物はほとんど燃焼処分されており、その際に大量の化石燃料が使用されています。業者に渡したら終わりーでは、ないのです。温室効果ガス削減の為には、水の廃棄量、及びスラッジ、そのものを削減する必要があります。

「**塗装ブース水浄化装置**」は、オゾンの殺菌・脱臭・分解効果によって、**ブース水を廃棄せずリサイクル可能**にし、**スラッジも大幅に減容**します。

産業廃棄物の量を削減するので、燃焼用の化石燃料が減少して、環境にも優しく、経費削減にも大いに貢献します。薬剤費は不要で、ランニングコストは僅かな電気代だけ。経費を継続的に低減出来ますので、地球にも財布にも優しい浄化装置です。



「塗装ブース水浄化装置」KKG112x シリーズに【KKG1125A】、【KKG1125B】のラインアップが加わりました。装置高さを1950と1850の2種類ご用意しました。1台の浄化装置を移動させて複数の水洗ブースを浄化する場合の搬送路の高さ問題を解決できます。

詳細は、【KKG1125A/KKG1125B】チラシ、またはホームページをご覧ください。

<http://www.kankyokg.co.jp>

第3号は最新の浄化テスト結果をご紹介します予定で。

ご質問、ご要望等は、下記にご依頼ください。

電話：042-324-6387

メール：info@kankyokg.co.jp